

空き家問題と解体について

2023年10月1日に令和5年住宅・土地統計調査が実施されました。調査結果については、まだ公表されていませんが、全国的に空き家率の増加や住宅の高齢化が進んでいると想定されます。

香川県でも空家率の増加は問題視されており、特に老朽化の進んだ住宅等は周辺に影響を及ぼすため、早急な対策が必要になります。そこで、考えられる対策のひとつが解体です。今回は、解体の流れと注意点、香川県における助成制度をまとめました。

<解体の流れ>

① 解体費用の見積もり

解体の範囲（植栽、塀も撤去するのか、等）を解体業者に伝えます。現地を確認しながらの方が正確な見積もりが出ます。

↓

② 石綿（アスベスト）含有の有無の事前調査

アスベスト含有の可能性がある箇所の検体を取り、事前調査を行います。

費用はかかりますが、解体をする場合は必ず行う必要があるため、早めを実施することをお勧めいたします。

↓

③ 解体

<香川県内の解体費補助制度>

周辺の生活環境に悪影響を及ぼす恐れのある老朽化し危険な空家の取り壊し（除去）に対し、補助金を交付します。

事前相談、現地調査、申請が必要になりますので、制度利用を検討されている方は、各市町村へご相談ください。

高松市：除去工事費用の3割（上限50万円）

※住民税非課税世帯に対しては除去工事費用の8割（上限120万円）

丸亀市：保証対象経費と160万円のいずれか少ない方の額（1,000円未満は切り捨て）

坂出市：補助対象経費の限度額200万円、補助金交付額の限度額160万円

あなぶき不動産流通では、空き家や解体に関するご相談も承っております。お気軽にご相談ください。